

第2回「学生チャレンジプロジェクト」を振り返って

学生部長 中原 一

福岡大学「学生チャレンジプロジェクト」は、本学の創立75周年(2009年)を記念して企画されました。学生の皆さんが自主的で自由な発想から企画した独自のプロジェクトを本学が資金面等で支援するもので、初年度の2005年度は23件の応募のうち4件が採択されました。第2回目の2006年度は、残念ながら前年度よりも応募が減少し、11件の応募件数となりましたが、キャンパスライフ、環境問題、福祉、文化・学術的なものなど創造力に富んだプロジェクトでした。

選考にあたっては、ヒアリングを実施のうえ、独自性、実現性、熱意・積極性、社会貢献度等の視点から総合的に判断し、4件のプロジェクトが採択されました。

約半年間のプロジェクト実施期間を経て、皆さんの夢が具体的なかたちになっていく過程とその成果について報告会を行いました。当初の計画どおりに活動することができず、目的達成の充実感を味わうことができなかったチームもありますが、何よりもチャレンジ精神を持って精一杯努力したことに拍手を惜しみません。予期せぬ台風の接近にあわてて対応したチーム、各方面の協力のもとシンポジウムを開催することができたチームなどありましたが、このチャレンジプロジェクトで得たものを糧に、これからも挑戦し続けてください。

「学生チャレンジプロジェクト」は、2006年度から「福岡大学ステップアッププログラム」の一つに位置付けられました。「豊かな人間性」へのステップアップを目標に、今後も数多くの学生がこのプロジェクトに応募をしてくれることを期待しています。